



FC RYUKYU
OKINAWA



ちむぐる プロジェクト 2026/1/1~3/31版

CHIMU
GUKURU
PROJECT



ちむぐるくるプロジェクトとは

FCRVUKVU
OKINAWA



ホームタウン沖縄県の社会問題に対して、パートナー企業や行政、ファン・サポーター、地域住民の協力を得ながら課題解決に向けて取り組む活動として「ちむぐるくるプロジェクト」が始動しました。

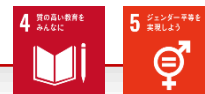
【体験格差/経済格差】

相対的貧困率
全国ワースト1位



【体験格差/経済格差】

ひとり親世帯出現率
全国ワースト1位



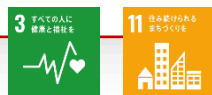
【運動習慣/運動能力】

全国体力テスト
(県内小学生女子)
過去最低(2024年度)



【街頭犯罪/防犯】

県内 刑法犯認知件数
(窃盗・ひったくり・車上荒らし等)
過去最多(2024年)



【交通安全】

飲酒運転事故率
全国ワースト1位



【海洋保全】

海への愛着 意識調査
全国1位



ちむぐるプロジェクトとは

FCRUUKU
OKINAWA



ちむぐる
プロジェクト



挨拶・ふれあい運動

上原慎也クラブコミュニケーター、岩淵良太アカデミーコーチ、ジンバーニョが小学校・幼稚園で挨拶運動やふれあいを行い、挨拶運動を通して子どもたちの社会性や人間力の育成につなげることを目的として実施しています。



キッズフリーパス

小学生以下の子ども達は、ホームゲーム全試合を無料で観戦可能。ホームタウンの子ども達が地元のプロサッカー選手や試合に触れることで夢や感動を得られる機会を提供することに賛同いただく企業のご支援で運用しております。



学校訪問

ホームゲームの市町村民DAYに合わせて選手が小学校に学校訪問を行い、自身の経験をもとに夢をかなえるための秘訣を語り生徒たちがこれから夢を見つけかなえていくために前向きになるようキャリア教育を目的として行っています。



ゆいまーるパトロール

夜間の防犯活動や地域の安全意識の向上を図るとともに、健康増進にも寄与することを目的としてクラブとファン・サポーター、そして地域住民の方々が主体となり、ランニング（ジョギング）や清掃活動をしながら行う防犯パトロール活動です。



交通安全活動

市町村で開催される交通安全イベントへの参加に加え、小学校にて交通安全教室も実施しています。また、クラブは各市町村の警察署や企業と連携し沖縄県から交通事故を少しでも減らせるようお願いを込めて活動を行っています。



地域のイベント参加

市町村で開催される地域イベントへの参加を通して、様々な地域課題の解決を考え、地域の皆様に根差すサッカーチームとして積極的に活動しています。あわせて、地域の方々との交流を深めることで信頼関係を築き、スポーツの力を活かしたにぎわいの創出や、次世代の育成にも貢献してまいります。

ちむぐるプロジェクトとは

FCRUUKU
OKINAWA



ちむぐる
プロジェクト



挨拶・ふれあい運動

上原慎也クラブコミュニケーター、岩淵良太アカデミーコーチ、ジンバーニョが小学校・幼稚園で挨拶運動やふれあいを行い、挨拶運動を通して子どもたちの社会性や人間力の育成につなげることを目的として実施しています。



キッズフリーパス

小学生以下の子ども達は、ホームゲーム全試合を無料で観戦可能。ホームタウンの子ども達が地元のプロサッカー選手や試合に触れることで夢や感動を得られる機会を提供することに賛同いただく企業のご支援で運用しております。



学校訪問

ホームゲームの市町村民DAYに合わせて選手が小学校に学校訪問を行い、自身の経験をもとに夢をかなえるための秘訣を語り生徒たちがこれから夢を見つけかなえていくために前向きになるようキャリア教育を目的として行っています。



ゆいまーるパトロール

夜間の防犯活動や地域の安全意識の向上を図るとともに、健康増進にも寄与することを目的としてクラブとファン・サポーター、そして地域住民の方々が主体となり、ランニング（ジョギング）や清掃活動をしながら行う防犯パトロール活動です。



交通安全活動

市町村で開催される交通安全イベントへの参加に加え、小学校にて交通安全教室も実施しています。また、クラブは各市町村の警察署や企業と連携し沖縄県から交通事故を少しでも減らせるようお願いを込めて活動を行っています。



地域のイベント参加

市町村で開催される地域イベントへの参加を通して、様々な地域課題の解決を考え、地域の皆様に根差すサッカーチームとして積極的に活動しています。あわせて、地域の方々との交流を深めることで信頼関係を築き、スポーツの力を活かしたにぎわいの創出や、次世代の育成にも貢献してまいります。

朝の挨拶運動・ふれあい活動

上原慎也クラブコミュニケーター、岩淵良太アカデミーコーチ、ジンバーニョが小学校幼稚園で挨拶運動やふれあいを行い、挨拶運動を通して子どもたちの社会性や人間力の育成につなげることを目的として実施しています。

主な活動内容

- 小学校での挨拶運動
 - 幼稚園やこども園でのふれあい活動
- ※活動する小学校・保育園等はHPで募集中

実施回数

回数
8回

参加人数
1335人

市町村数
6市町村
※1/1～3/31



【今回の活動を通じて取り組むSDGs】



【体験格差/経済格差】朝の挨拶運動・ふれあい活動

ふれあい活動 1/23 宮里幼稚園

1月23日(金)、上原慎也CCと岩淵良太アカデミーコーチ、ジンベーニョが沖縄市の宮里幼稚園を訪問し、約50名の園児とクイズ大会やボール遊びを行いました。
活動の最後には、上原CCと岩淵アカデミーコーチによるリフティング技、ジンベーニョによるパスやヘディングが披露され、子どもたちは驚きの歓声を上げていました。
幼稚園・保育園でのふれあい活動は、子どもたちがボール遊びに触れ、運動の楽しさを感じるとともに、遊びの中で社会性を身につけることを目的として実施しています。

朝の挨拶運動 2/3 大宮小学校

2月3日(火)、岩淵良太アカデミーコーチとジンベーニョが名護市の大宮小学校で朝の挨拶運動を実施しました。
挨拶運動の後には全教室を回り、児童とのふれあいを行い、一日の始まりを元気に過ごせるようエールを送りました。
また、近隣の幼稚園の園児もジンベーニョに会うために駆け付け、記念撮影を行いました。
朝の挨拶運動は、挨拶を通じて地域の安全を見守るとともに、社会性やコミュニケーションの土台づくりを目的として実施しています。



学校訪問

ホームゲームの市町村民DAYに合わせて選手が小学校に学校訪問を行い、自身の経験をもとに夢をかなえるための秘訣を語り生徒たちがこれから夢を見つけかなえていくために前向きになるようキャリア教育を目的として行っています。

主な活動内容

- 選手たちによる講話
- 選手たちによるリフティングの披露
- 選手考案のレクリエーション

実施回数

回数

6回

参加人数

1150人

市町村数

3市町村

※1/1～3/31



【今回の活動を通じて取り組むSDGs】

4 質の高い教育を
みんなに3 すべての人に
健康と福祉を11 住み続けられる
まちづくりを17 パートナシップで
目標を達成しよう

【体験格差/経済格差】学校訪問**1/28 高原小学校**

1月28日(水)、沖縄市の高原小学校に、#28津覇実樹選手と#18上野瑤介選手が訪問し、5・6年生の児童にキッズフリーパスを贈呈するとともに、夢をかなえるための秘訣や子どもの頃の過ごし方について話しました。

授業後にはサインを求めて列ができるなど、和やかな雰囲気となりました。

本活動は、選手自身の経験をもとに夢をかなえるための秘訣を伝え、生徒たちがこれから夢を見つけ、実現に向けて取り組むきっかけとなることを目的としたキャリア教育の一環として実施しています。

**2/24 嘉数小学校**

2月24日(火)、宜野湾市の嘉数小学校に、#8 堀内颯人選手と#89 高木大輔選手が訪問し、5年生約100名に向けて、苦手なこととの向き合い方や日頃の過ごし方、夢に近づくためのコツについて話しました。生徒たちは選手の実体験に基づく言葉に真剣に耳を傾け、将来について考える貴重な時間となりました。

授業の最後には、選手と生徒と一緒にリフティングを行ったほか、生徒同士によるリフティング対決も実施されました。

本活動は、ホームゲームにおける市町村民DAYに合わせて実施しております。



ゆいまーるパトロール

パトラン沖縄Groupおよび沖縄県那覇警察署のご協力のもと夜間の防犯活動や地域の安全意識の向上を図るとともに、健康増進に寄与するため、クラブとファン・サポーター、地域住民の方々が主体的に参加するホームタウン活動です。

主な活動内容

- 町のパトロールランニング
- 町のゴミ拾い

※参加者はHPで募集中

実施回数

回数

2回

参加人数

約30人

市町村数

1市町村

※1/1～3/31



【今回の活動を通じて取り組むSDGs】

11 住み続けられるまちづくりを



3 すべての人に健康と福祉を



17 パートナリシップで目標を達成しよう



12 つくる責任 つかう責任



【街頭犯罪/防犯】 ゆいまーるパトロール

2/26 第8回ゆいまーるパトロール

2月26日(木)、那覇市の奥武山公園周辺にて第8回ゆいまーるパトロールが実施され、FC琉球さくらの小池雪月選手が参加しました。奥武山公園から県庁を目指してパトロールランニングを行い、道中にあるゴミの回収も行いました。

地域のマラソン大会前ということもあり、参加者の中には練習を兼ねて参加する方も多く、パトロールランニングを中心とした活動となりました。

本活動は、参加者の健康維持と地域の防犯を目的として実施しています。



3/26 第9回ゆいまーるパトロール

3月26日(木)、那覇市の奥武山公園周辺にて第9回ゆいまーるパトロールが実施され、FC琉球さくらの小池雪月選手が参加しました。本活動では、ランニング部隊と「星のかけら拾い（ゴミ拾い）」部隊に分かれて活動を行いました。

ランニング部隊は、道中で遭遇した事故現場において負傷者の保護にあたり、星のかけら拾い部隊は奥武山公園周辺を中心に清掃活動を実施しました。

本活動は、地域の安全を守る取り組みとして、非常に意義のあるものとなりました。



交通安全活動

市町村で開催される交通安全イベントへの参加に加え、小学校にて交通安全教室も実施しています。また、クラブは各市町村の警察署や企業と連携し沖縄県から交通事故を少しでも減らせるようお願いを込めて活動を行っています。

主な活動内容

- 警察署での事故防止イベントへの参加
- 表彰式参加

実施回数

回数	参加人数	市町村数
2 回	約 100 人	2 市町村
		※1/1～3/31



【今回の活動を通じて取り組むSDGs】



【体験格差/経済格差】交通安全活動

2/13 令和7年度那覇警察署感謝状贈呈式

2月13日(金)、那覇警察署にて行われた「令和7年度那覇警察署感謝状贈呈式」に、クラブマスコットのジンベーニョが出席しました。弊クラブは、警察業務に深い理解と関心を寄せ、各種イベントにジンベーニョが積極的に参加するなど、防犯活動に大いに貢献したことが評価され、感謝状を受け取りました。今後も、ホームタウンの一つである那覇市の防犯活動に積極的に取り組んでまいります。

3/6 沖縄警察署感謝状贈呈式

3月6日(金)、沖縄警察署にて行われた「沖縄警察署感謝状贈呈式」に、クラブマスコットのジンベーニョが出席しました。弊クラブは、令和7年度中の警察業務各種に協力し、安心・安全な地域社会づくりに貢献したことが評価され、感謝状と盾、ならびにジンベーニョへのパイナップルを受け取りました。令和8年度も引き続き警察業務に貢献し、安全な地域社会づくりに努めてまいります。



地域イベントの参加

市町村で開催される地域イベントへの参加を通して、地域の皆様に根差すサッカーチームとして積極的に活動しています。あわせて、スポーツの力を活かしたにぎわいの創出や、次世代の育成にも貢献してまいります。

主な活動内容

- ウォーキングイベントへの参加
- キャリアイベントへの参加

実施回数

回数	参加人数	市町村数
3 回	約 1150 人	3 市町村
		※1/1～3/31



【今回の活動を通じて取り組むSDGs】



【体験格差/経済格差】地域のイベント参加

2/14 第23回てだこウォーク2026

2月14日(土)浦添市で開催された第23回てだこウォーク2026に
#13岩本翔選手 #16井堀二昭選手 #39庵原篤人選手、クラブマスコットのジンベーニョが参加しました。

本イベントでは、2キロの部門「てだこクリーンウォーク～歩いて、拾って、街をきれいに～」に参加しコースを歩きながら沿道や公園周辺のゴミを拾いました。



3/28 こどもシゴト博2026

3月28日(土)、那覇市の奥武山公園内・沖縄県立武道館アリーナにて開催された「こどもシゴト博2026 in 沖縄 with がんじゅうまつり」に、フロントスタッフ2名が参加しました。

本イベントでは、お仕事体験ブースとして「グッズデザイン考案ゾーン」「PK体験ゾーン」「記者会見体験ゾーン」の3つのエリアを設置し、実際にクラブの仕事を体験していただくことで、FC琉球について理解を深めていただきました。



【番外編】さらなる広がりを見せる「ちむぐくるの輪」

FC琉球
OKINAWA



小児病棟訪問

共に頑張る

#13岩本翔選手 #19佐藤未勇選手 #28津覇実樹選手が南部医療センター・こども医療センターの小児病棟を訪問

【活動を通じて取り組むSDGs】



米軍小学校訪問

サッカーを通じて目指すもの

#26カル・ジェニングス選手とジンベーニョが米軍基地内のベクテル小学校に訪問

【活動を通じて取り組むSDGs】



BRIGHT FUTURE OKINAWA

安心を届けるために

FC琉球さくらおよびFC琉球さくらaleはNPO法人レッドボックスジャパンと県内の学校に生理用品の提供を実施

【活動を通じて取り組むSDGs】



【体験格差/経済格差】小児病棟訪問

3/17南部医療センター・こども医療センター

3月17日(火)、南部医療センター・こども医療センターの小児病棟に、#13 岩本翔選手、#19 佐藤未勇選手、#28 津覇実樹選手が訪問しました。

PICU（小児集中治療室）を含む各病床を訪れ、子どもたちやその保護者の皆さまと交流しました。

今後も「子どもたちの夢があふれるスタジアム」の実現を目指し、サッカーを通じて沖縄の子どもたちにスポーツの楽しさや夢を持つ大切さを感じてもらえるよう取り組んでまいります。



【体験格差/経済格差】米軍小学校訪問

3/19 ベクテル小学校訪問

3月19日(木)、米軍嘉手納基地内にあるベクテル小学校に #26 カル・ジェニングス選手とクラブマスコットのジンベーニョが訪問しました。

当日は多くの子どもたちが参加し、会場は終始笑顔に包まれました。カル選手は、アメリカでの自身の歩みを振り返りながら、夢に向かって努力することの大切さを説き、サッカーボールを使ったゲームを通じて子どもたちと楽しい時間を過ごしました。

今後もサッカーを通じて両国のつながりや友好を深めていけるよう取り組んでまいります。



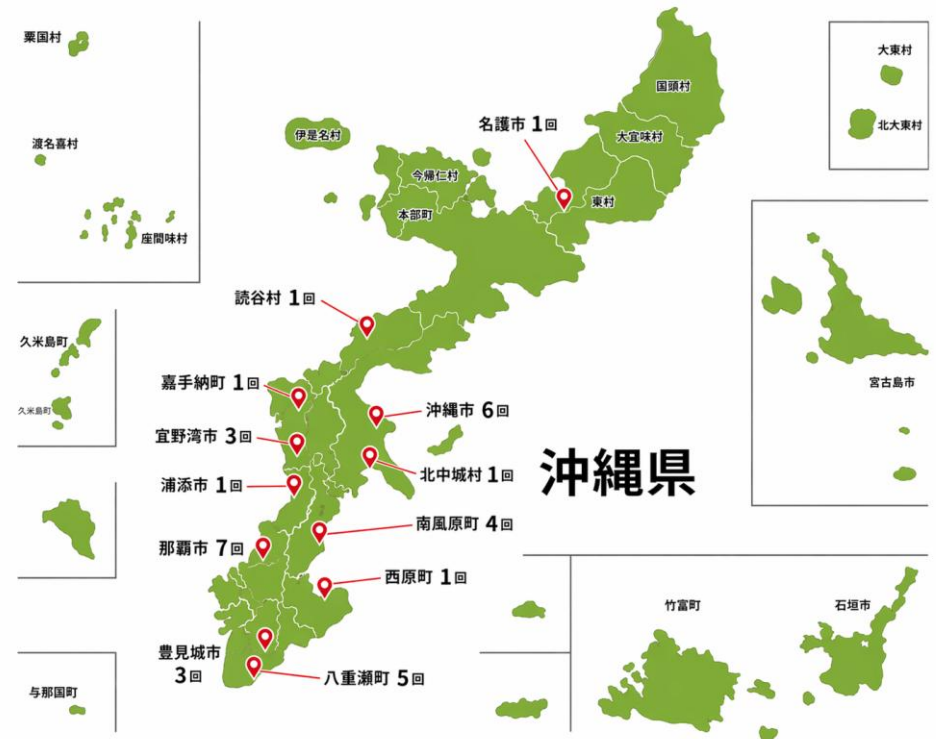
【体験格差/経済格差】生理用品配布活動

3/28 BRIGHT FUTURE OKINAWA

3月28日(土)、FC琉球さくらおよびFC琉球さくらaleは、NPO法人レッドボックスジャパンとともに、沖縄県内の学校を対象とした生理用品提供プロジェクトをイオンモール沖縄ライカムにて実施しました。本活動は、生理を理由に学習機会やスポーツを楽しむ機会が制限されることのない環境整備を目的としており、今回は沖縄県内495校へ生理用品を届けるため、ユニ・チャーム株式会社様の「どこでもソフィ」を梱包・発送する取り組みを行いました。



ちむぐるプロジェクト活動マップ



ちむぐくるプロジェクト パートナー

FCRVUKVU
OKINAWA



FCRVUKVU
OKINAWA



ちむぐくる
プロジェクト

CHIMU
GUKURU
PROJECT

【実施回数(1/1~3/31)】



32回

【対象人数(1/1~3/31)】



約4700人



ちむぐくるプロジェクト パートナー

FCRVUKUU
OKINAWA



FCRVUKUU
OKINAWA



ちむぐくる
プロジェクト



MIRAIT ONE

